

侍 逆転サヨナラ



【日本―ドミニカ共和国】9回、中越えにサヨナラ打を放つ坂本―あづま球場

あづま球場で白星発進

ドミニカに4―3

東京五輪野球の開幕戦が28日、福島市のあづま球場で行われた。日本はドミニカ共和国と対戦、4―3の

逆転サヨナラ勝ちで白星発進した。

野球は追加種目として3大会ぶりの復活。日本は山本由伸(オリックス)が先発した。七回に代わった青柳晃洋(阪神)が2点を失い、日本はその裏に1点を返した。さらに1点を失い2点差となった最終回、まず同点となると、1死満塁から坂本勇人(巨人)が中越え適時打で勝負を決めた。

試合前には、国際オリンピック委員会のバッハ会長や王貞治さんが見守る中、投手の宝佑真さん(中村一中3年)と捕手の小泉直大さん(尚英中3年)が始球式を行った。

同球場では開会式に先立つ21、22の両日にソフトボールの計6試合が行われた。野球は開幕戦1試合のみで、同球場で予定されていた五輪競技は全て終了した。

◆1次リーグ	ドミニカ	000	000	201	3
	日本	000	000	103x	4